

忠臣蔵浮世絵 国際シンポジウム

世界に広がる 忠臣蔵

令和4年2月11日(金・祝)

午後1時30分～(約3時間)

赤穂市文化会館 ハーモニー
ホール
小ホール



- 主催
忠臣蔵浮世絵国際シンポジウム実行委員会
- 共催
赤穂市、赤穂市教育委員会、
(公財)赤穂市文化とみどり財団、赤穂義士会、立命館大学
アート・リサーチセンター

忠臣蔵浮世絵国際シンポジウム実行委員会

事務局:赤穂市教育委員会 市史編さん室

〒678-0233 兵庫県赤穂市加里屋中洲3-56(市民会館西隣、旧市立図書館1階)

TEL/FAX 0791-43-6848 Eメール shishi@city.ako.lg.jp

プログラム

開会宣言

忠臣蔵浮世絵国際シンポジウム実行委員会 委員長 藤本大祐

あいさつ

赤穂市長 牟禮正稔

講師紹介

テーマ：世界に広がる「忠臣蔵」

第1部：個別発表

- (1) 「各段揃物・忠臣蔵錦絵再考」
赤間 亮氏（立命館大学教授）
- (2) 「『仮名手本忠臣蔵』の浮世絵を読む～芸能史の視点から～」
石橋健一郎氏（元国立劇場）
- (3) 「『世界』からキャラクターへ～文化期以降の忠臣蔵役者絵～」
嶋崎聡子氏（UCLA准教授）*
- (4) 「浮世絵に映った明治時代の『忠臣蔵』」
アンネグレート・ベルクマン氏（東京大学特任准教授）

第2部：基調講演

「『仮名手本忠臣蔵』の忠義・英雄・悲劇は普遍的であろうか？」
アンドリュー・ガーストル氏（ロンドン大学名誉教授）*

第3部：パネルディスカッション

パネリスト

アンドリュー・ガーストル氏 *

石橋健一郎氏

嶋崎聡子氏 *

アンネグレート・ベルクマン氏

コーディネーター

赤間 亮氏

* リモート参加

閉会

ごあいさつ



令和3年9月1日、赤穂市は70回目の誕生日を迎えました。本日ここに開催いたします「忠臣蔵浮世絵国際シンポジウム」は、その市制施行70周年の記念事業として企画したものです。

赤穂市は、「忠臣蔵のふるさと」として広く知られており、この貴重な歴史遺産を後世に継承していくために、これまでもさまざまな事業に取り組んでまいりました。とりわけ、『忠臣蔵』全7巻の編さん・刊行は、他に類を見ない事例として高い評価をいただいております。さらに、歴史博物館においても、赤穂事件や忠臣蔵に関する資料の集積を積極的に行い、展示公開に努めているところであります。

また、赤穂市所有のすべての忠臣蔵浮世絵を24時間インターネット上で閲覧できるよう、平成30年7月から赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースを立ち上げておりますが、それは本日講師でお越しいただいております立命館大学教授の赤間亮先生のお力添えによるものです。

今回のシンポジウムでは、赤間先生、ロンドン大学名誉教授のアンドリュー・ガーストル先生をはじめ、国内外でご活躍されている先生方をお迎えし、「世界に広がる『忠臣蔵』」をテーマに、忠臣蔵と浮世絵についてさまざまな切り口、視点でお話いただくこととなっております。

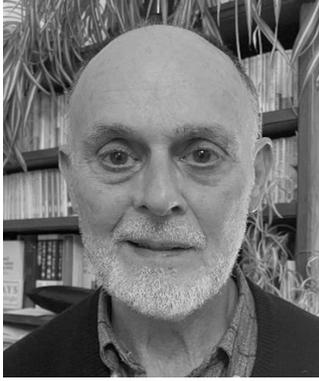
本日のシンポジウムが忠臣蔵浮世絵の魅力アップにつながり、赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースによって、忠臣蔵への興味や関心が一層高まることを願っております。

最後になりましたが、シンポジウム開催に種々ご指導賜りました赤間先生及び立命館大学アート・リサーチセンター並びに実施に向けてご協力を重ねていただきました実行委員会委員の皆様には厚く御礼申し上げます。

令和4年2月11日

赤穂市長 牟禮正稔

講師プロフィール



アンドリュー・ガーストル Andrew Gerstle

ロンドン大学SOAS (School of Oriental and African Studies) 名誉教授 (日本学)。早稲田大学大学院修士課程修了、ハーバード大学大学院博士号取得。専門は江戸時代文化、特に演劇 (文楽、歌舞伎)、文学、浮世絵、春画などについての著作を出版。*Shunga : Sex and Pleasure in Japanese Art* (co-authored, 2013) [日本語版は『春画ー日本美術における性とたのしみ』小学館、2015年]、『江戸をんなの春画本ー艶と笑の夫婦指南』(平凡社、2011年)、*Kabuki Heroes on the Osaka Stage* (2005) [日本語版は『大坂歌舞伎展ー上方役者絵と都市文化』大阪歴史博物館・早稲田大学演劇博物館、2005年]、『仮名手本忠臣蔵』六段目の歌舞伎台本の英訳 (*Early Modern Japanese Literature : An Anthology 1600 - 1900*, 2002)、*Chikamatsu : Five Late Plays* (2001) など。近年は上方の芸能関係俳諧摺物について研究。



赤間 亮 Ryo Akama

立命館大学文学部教授。歌舞伎・浮世絵など日本の文化研究を専門とする一方、デジタル技術を使った文化研究の方法を考える文化情報学を推進する。演劇博物館の浮世絵を整理しデータベースを構築。その後、海外の浮世絵・古典籍のデジタル・アーカイブを進め、オンライン上での日本文化研究の基盤蓄積をアート・リサーチセンターで行っており、赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースの作成も行っている。著書に『図説江戸の演劇書: 歌舞伎篇』(八木書店、2003年)、『イメージデータベースと日本文化研究』(ナカニシヤ出版、2010年) など。



石橋健一郎 Kenichiro ishibashi

1979年から2021年3月まで、国立劇場で伝統芸能の調査研究、資料収集、展示企画、復活狂言 (歌舞伎) の上演台本作成などに携わる。著書に『歌舞伎見どころ聞きどころ』(淡交社、1993年)、『昭和の歌舞伎 名優列伝』(淡交社、2016年) など。赤穂市発行『忠臣蔵』第二・四巻でも執筆を分担している。



嶋崎聡子 Satoko Shimazaki

カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)准教授。専門は近世日本演劇、文学。著書に*Edo Kabuki in Transition : From the Worlds of the Samurai to the Vengeful Female Ghost* (コロンビア大学出版、2016年)がある。2018年より早稲田大学訪問准教授も兼ねる。



アンネグレート・ベルクマン Annegret Bergmann

東京大学大学院人文社会系研究科特任准教授。ドイツ・ボン大学で修士課程卒業後、早稲田大学へ留学、トーリア大学で日本学の博士号を取得。主な研究課題は日本の演劇史、視覚芸術の中の演劇、文化政策。著作に「日本の国立劇場：ヨーロッパの劇場機関の日本への移転」(ドイツ語、2018年)、“Scenic Beauty – Framing Japanese and European Performing Arts in Landscapes : Scenery by Leonard Foujita” (紀要『アート・リサーチ』特別号vol.1、2020年)などがある。



忠臣蔵

全7巻完結
本文編2巻・史料編5巻
A5判上製本

「忠臣蔵」のふるさと兵庫県赤穂市が、『赤穂市史』の続編として、赤穂事件の史実や「忠臣蔵」文化の多様な世界を紹介する決定版！

全7巻の構成と頒布価格(各送料別、分売不可)

第1巻 史実・本文編 428ページ 3,000円

元禄14年3月の殿中刃傷から翌元禄15年12月の吉良邸討入りに至る経緯と、事後の処理について記述

第2巻 文芸・本文編 1350ページ 5,500円

『仮名手本忠臣蔵』の成立過程や特色、歌舞伎や文楽における演出、忠臣蔵文化の諸相について記述。別冊に参考文献目録を付録

第3巻 史実・史料編 777ページ 3,900円

殿中刃傷から吉良邸討入り、事後の処理に関する史料の翻刻を収録

第4巻 文芸・史料編 1082ページ 4,700円

忠臣蔵物の浄瑠璃・歌舞伎の台本や梗概、邦楽・落語・講談などの芸能に関する史料を収録

第5巻 文芸・史料編 888ページ 5,200円

忠臣蔵物の歌舞伎や浄瑠璃の上演年表、映画・テレビ作品の年表を収録

第6巻 文芸・史料編 417ページ 3,900円

忠臣蔵に関する川柳や狂歌、抜文句、芝居本の翻刻や、小説・戯曲の作品目録を収録

第7巻 文芸・史料編 1018ページ 5,900円

多種多様に描かれた忠臣蔵物の浮世絵を網羅的に目録化し、主要な作品の図版を収録する史上初の試み！忠臣蔵の絵馬・玩具・折り紙をあわせて紹介

頒布方法

下記頒布場所にて購入してください。送本ご希望の場合は、頒布価格に1巻つき送料600円を加えた金額を、現金書留にてお送りください。送金確認次第、発送します。分売はいたしません。新規にご購読をご希望の場合は、全巻購読を前提にお申し込みください。

※公費購入の場合は下記までお問い合わせください。

全巻揃価格 32,100円(送料別)

頒布場所・申込先

〒678-0233

兵庫県赤穂市加里屋中洲3-56

(市民会館西隣、旧図書館1階)

赤穂市教育委員会 市史編さん室

Tel/Fax 0791-43-6848

Eメール shishi@city.ako.lg.jp





データベース入口の
QRコード

展覧会構築・協力: 立命館大学アート・リサーチセンター

第1回 討入り図の諸相 Chushingura no Uchiiri-zu iroiro



あなたのパソコンやスマホが展覧会場に!

第2回 義士の頭領★大星由良之助 Gishi no Leader : Oboshi Yuranosuke



赤穂市ホームページ(<http://www.city.ako.lg.jp>)内の赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベース入口からアクセス!

赤穂市教育委員会 市史編さん室

〒678-0233 兵庫県赤穂市加里屋中洲3-56(市民会館西隣、旧市立図書館1階)

TEL/FAX 0791-43-6848 Eメール shishi@city.ako.lg.jp





忠臣蔵浮世絵
国際シンポジウム